

第61回日本医療・病院管理学会学術総会

一般演題

A 人材育成・教育・管理 1

演題番号	発表者	タイトル
A-1	渋谷 高志	院内Webデータを用いたソフトクラスタリングによる職員間コミュニティ抽出とグループ特性評価の試み
A-2	田中 政任	コミュニティホスピタルにおける部署長を対象としたYouTubeと面談を用いたPDCAサイクル実践支援の取り組み
A-3	柄本 流佳	日米豪の医療経営マネジメント職の国際比較
A-4	李 寧怡	医療経営人材の確保・育成に関するインタビュー調査 ：SCATを用いた質的研究
A-5	村上 眞須美	看護職の仕事と生活の調和に関する研究 -看護職の仕事と生活の調和実現の現状と労働環境との関連-
A-6	市川 理恵	ウェアラブルデバイスを用いた初期臨床研修医の感情分析 —入職1年目と2年目の変化および感情とヒューマンエラーとの関連性—

B 人材育成・教育・管理 2

演題番号	発表者	タイトル
B-1	岩崎 和也	ソーシャルワーカーの人材育成への取り組み ～急性期病院でのキャリアアダー作成を通して～
B-2	佐藤 真由美	新任訪問看護師と指導看護師が一緒に行った訪問看護師の仕事内容
B-3	小塚 亜矢	300床以上の病院に勤務する看護師長のコンピテンシー獲得状況とその関連要因
B-4	長井 聡子	キャリア初期の看護師のキャリアレディネス尺度の開発と信頼性・妥当性の検証
B-5	佐藤 謙	事務職に対する多職種多機関を交えた新たな教育方法の試みとその評価
B-6	守本 京平	IT技術者と比較した医用画像情報専門技師認定者のコンピテンシー調査の一考察

C 組織管理・人材育成・教育・管理

演題番号	発表者	タイトル
C-1	宗像 舞	「資源」としての職場学習が就業継続意欲に与える影響 病院に勤務する看護師を対象としたマルチレベル分析による検討
C-2	多湖 雅博	医療関係従事者の行動変容のための取り組み 対話型組織開発の一部を用いた院内研修の効果
C-3	渡辺 真弓	看護職の転職行動の実態 ：大規模データによる看護職以外の職種との比較
C-4	前田 光哉	国立病院機構における働き方改革への取組
C-5	栗原 亮二	看護師 兼 事務長の実務から見たクリニックでの医療従事者の役割展望
C-6	木田 亮平	女性看護職における労働状況の偏在と心理状態 ：二次分析による育児属性ごとの比較

D ケアマネジメント・リスクマネジメント・医療安全

演題番号	発表者	タイトル
D-1	大津 美香	介護保険施設における心不全を持つ認知症高齢者の日常生活管理マニュアル使用効果の検討
D-2	遠藤 進一	島根県16施設における医療安全文化醸成度の2013年度と2019年度の調査結果の比較
D-3	廣瀬 昌博	患者安全文化の醸成の阻害因子の検討 地方大学病院における患者安全文化測定の2013年度2019年度の比較から
D-4	飯田 修平	医療機関の医療安全の連携の現状把握及び促進する手法の開発に関する研究
D-5	秋山 直美	Risk-Based Monitoringの医療安全分野への応用に向けた基礎研究
D-6	飯島 佐知子	重症度,医療・看護必要度を活用した転倒リスクアセスメント項目の検討
D-7	権藤 岳	「骨折リエソンスサービスクリニカルスタンダード」の公表及び「二次性骨折予防継続管理料」の新設が 脆弱性骨折の入院中の二次性骨折予防に与えた影響

一般演題

E 看護業務・NDB・データベース

演題番号	発表者	タイトル
E-1	緒方 泰子	看護職が医療を支え続けるために必要な組織・個人特性の解明（第一報） COVID-19 患者を受け入れた3病院の看護師及び看護管理者の特性
E-2	伊藤 絢乃	看護職が医療を支え続けるために必要な組織・個人特性の解明（第二報） ：COVID-19 患者受け入れ病院の職場環境特性と看護師の心理的安全性との関連
E-3	多鹿 理絵	入院時のADL・認知機能による看護需要の推移
E-4	佐々木 翼	在宅ホスピスケアの検討を行うための診療記録、看護記録のデータベース化とその成果
E-5	池田 俊也	レセプトデータベースを用いた感染症の受療率に関する研究
E-6	糸島 尚	脳梗塞に対する静注血栓溶解療法等の地域別の実施状況と専門医数を含めた関連要因分析 ：National database(NDB)データ分析
E-7	桜澤 邦男	性・年代別の違いに着目したがん患者の都道府県別在宅看取りと医療資源・医療活動との関連 ：NDB集計データを用いた全国調査

F 病院経営・診療報酬・DPC

演題番号	発表者	タイトル
F-1	藤高 美海	少子化進行における日中産婦人科病院の経営比較 ～産前と産後ケア事業の実態と展望～
F-2	櫃石 秀信	クリニカルパス適用率と効率性係数の関係性について
F-3	長島 仁	「再び経営悪化―士別市立病院における経営改善についての報告(第3報)」
F-4	山口 圭三	全身麻酔困難症例に対する加算（いわゆる重症麻酔加算）の請求漏れ対策
F-5	佐藤 菊枝	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における要介護認定高齢者の受療分析
F-6	長瀬 啓介	病院の法務部門における担当業務
F-7	須賀 万智	多様な色覚に配慮したカラーユニバーサルデザインの取り組み

G 医療経済・薬剤管理・資材管理

演題番号	発表者	タイトル
G-1	渋谷 高志	都道府県断面データを用いた経済的余剰がもたらす居住性向の非線形的検討
G-2	長濱 誉佳	電子カルテビッグデータによる生活習慣病の医療費の低減の可能性について
G-3	田淵 典之	パネルデータ解析による病院生産性の検討
G-4	五十嵐 中	日本における新型コロナワクチン定期接種化の費用効用分析
G-5	松尾 陽子	高医療費患者の過去の医療費推移による類型化－健保データを用いた縦断的解析
G-6	尾形 倫明	東北地方の地域経済循環構造の変化
G-7	加瀬 真紗美	医療機関における環境に配慮した取り組み 未使用品廃棄の回避の実践と職種・部署間の連携

H 医療政策

演題番号	発表者	タイトル
H-1	廣瀬 昌博	医学生へのへき地における臨床研究に対する意識の相違：日本とスウェーデンの2国間比較 総合診療医および若手医師のへき地定着のために
H-2	的場 匡亮	健康増進・疾病予防に対するインパクト投資の活用 ：日本国内の状況
H-3	原 広司	健康増進・疾病予防に対するインパクト投資の活用 ：スコーピングレビュー
H-4	百々 治	DPCデータを用いた小児入院の出来高換算医療費に対する医療的ケア児の割合とその内訳の経時的変化の記述
H-5	石川 智基	リフィル処方新設と分割処方動向との関連 ：大規模レセプトデータを用いた政策前後の比較
H-6	西 巧	虚血性心疾患・脳血管疾患入院患者の特定健診受診・外来受療行動と医療費の関連
H-7	田久 浩志	S県S市の自殺を救急搬送データの自損行為より検討する 2007-2021の動向について

一般演題

I 地域医療連携・医療情報管理		
演題番号	発表者	タイトル
I-1	加藤 由美	「医療介護福祉の地域連携尺度」を用いた地域連携評価 宮城県東松島市における多分野・多職種ネットワークの評価事例に基づく一考察
I-2	中村 明央	Motion QRコードを利用した安全な地域連携システムPHR「WAKARTE」の可能性について
I-3	岸本 健治	公立病院の再編・統合が二次医療圏内住民の入院数に与える影響 ：レセプトデータを用いた中断時系列解析
I-4	橋 とも子	一人ひとりのフェーズフリーの安心安全を保障する社会のための、PHRを活用した情報プラットフォームに関する実装策の検討
I-5	児玉 知子	OECD加盟国における保健医療情報システム整備とGlobal Digital Health Monitorに関する国際動向 Universal Health Coverage Index(UHCI)との関連について
I-6	小谷野 圭子	救急データベースの内製とその活用
I-7	橋本 聖美	患者情報及び患者のプライバシーの取扱いに関する相談対応機関としての個人情報保護委員会について ードイツのデータ保護・情報自由監察官との比較を通じてー
J 患者サービス・チーム医療・患者参加		
演題番号	発表者	タイトル
J-1	石井 健	外来患者待ち時間調査 ー紹介受診重点医療機関参加の観点からー
J-2	村元 勤	分娩取扱機関の実勢調査とインターネットによる妊産婦への情報提供の課題についての検討
J-3	藤谷 克己	コラボレイティブ・リーダーシップは心理的安全性の向上に有効である
J-4	吉開 恵	エクサゲームと高齢者のQuality of Lifeに関するスコーピングレビュー
J-5	守屋 美咲	病院内多職種連携チームのリポジショニング ～回復期リハビリテーション病棟における転倒リスクの高い患者への退院支援事例からの考察～
J-6	福本 望	骨折リエンジニアリングサービス（FLS）チーム立ち上げに際して事務職員の立場で経験したこと
K 新型コロナ関連		
演題番号	発表者	タイトル
K-1	米澤 春風	COVID-19流行時の医療従事者欠勤者数およびアブセンティーズムの推定
K-2	池崎 澄江	コロナ禍の訪問看護ステーションにおける自治体等からの支援要請と対応状況
K-3	田中 一成	静岡市における新型コロナウイルス感染症への対応 ー第7波、第8波への対応を中心にー
K-4	鈴木 修一	新型コロナウイルス感染症の流行期における病床ひっ迫の解釈
K-5	入江 克実	COVID-19蔓延に伴う癌死亡数変動の世代による相違
K-6	阪上 順一	病院長が考える ～コロナ禍の救急搬送困難を規定した因子～
K-7	前田 俊樹	コロナウイルス感染症と帯状疱疹の発症との関連